全150人が決断、実行、責任

スポエド

江戸川大

フットボールマインド、実戦で磨く

江戸川大学フットボールクラブ（サッカー部）は強化指定部で最多の150人の部員を抱えながら、「全員が試合に出場」という理想を追求する。また大所帯の利点を生かし、日本サッカー協会（JFA）の指導者講習会などへの協力にも熱心だ。学生に自立を促す「フットボールマインド」が全ての活動を貫く。

＜国際武道大・江戸川大＞で得点した太田悠斗（②）と喜ぶチームメート　競り合う林彪（左上）　ボールを追う笹岡悠月

スポーツ江戸川大
2022年 www.edogawa-u.ac.jp
〒270-0198 千葉県流山市駒木 474

試し合い必要

150人が所属するフットボールクラブは8チーム編成を取り、全チームが公式戦に参加している。多くの部員に公式戦への出場機会を与えるためだ。

これだけ多くの選手がいれば、レベルに差ができるのは避けられない。総監督を務める経営社会学科の鈴木秀生教授は「うまい人だけが評価されるのは、学生スポーツとしてはおかしい。結局、試合は試（ため）し合い。自分たちが勉強したものをテストするような場。レベルが色々あるなかで、それぞれが試し合いをしなければならない。だから公式戦をたくさん置いた方がいい」と語る。

Aチームがいわゆるレギュラーメンバーだが、8チームにはそれぞれ達成目標があり、ゴールを目指すやりがいに優劣はない。例えば千葉社会人リーグ3部に所属していたGチームは、昨季リーグ優勝を収め、今季2部への昇格という大きな足跡を残した。

サッカーは試合になれば、ベンチのコントロールを離れて選手自身の判断や行動が求められる部分が大きい。鈴木総監督は「自由度の高いスポーツ。自分で決断して実行して、そこに責任を持たなくてはいけない」と説明し「うまくいかないことから逃げずに向き合う〝フットボールマインド〟を通して、今何をするべきかを考えて実行できるような、クリエイティブな人間が育ってくれればいいなと思う」と選手への期待を語る。

Aチームでプレーをする境怜葵（経営社会3年、熊本商高、写真）は、「下からの圧力を感じている。少しでも手を抜いた練習をすれば、一瞬で自分の居場所がなくなるという危機感を常に持っている」と語る。トップチームでプレーをする学生が危機感を抱くのは、下のカテゴリーであっても各々で目標を持ち、「考えて実行する」意識が徹底されているからだろう。

Aチーム境「危機感常に持っている」

逃げずに挑戦

Aチームは昨年、千葉県大学リーグ1部で2年連続の5位に終わった。ただし鈴木総監督が、後悔の残る5位と振り返る2020年と違い、2021年は「競争から逃げずにチャレンジした上での5位」と今年につながる手応えを得たという。「学生たちに考える機会を与えて、学生たちが競争していける環境をつくって、もうひと踏ん張りしたい」と学生の成長を熱望する。

スポニチ監修

強化指定4部を大特集

2面 女子バスケットボール部
3面 男子バスケットボール部
終面 女子バレーボール部＆編集後記

一流プレーヤーから指導も…プロの道も開ける？

S級コーチ養成講習協力参加

試合と練習だけにとどまらないフットボール部の活動を象徴するのが、日本サッカー協会（JFA）公認S級コーチ養成講習会への協力だ。S級コーチはJFAが公認する指導者の免許制度の中でも最高位の資格で、Jリーグや日本代表の監督に求められる。サポートプレーヤーとして参加する学生も得るものが大きい。

サポートを務めた細越慈元（経営社会3年、青森・八戸工大一高、写真）は「受講者ごとに異なるさまざまなテーマを、大学とはまた違ったサッカーの一つとして学びながら、自分のプラスにしている」と語る。普段の練習では組むことがない部員と講習会で同じグループになることがあり、その際に受ける指摘を意識できるという利点にも気づいたという。講習会のサポート活動は毎年行われており、福島や茨城、静岡といった地方で開催された際は、夏季休暇期間に4泊5日程度で参加する。指導者からの学びだけでなく、講習会ならではの部員同士の交流も刺激になるのだ。

S級コーチ取得者は年間20人前後で、ほとんどの受講者がプロの監督を目指している。だからこそ指導実践のサポートが、自身のアピールの場でもあるというアグレッシブな意識を持って参加する部員もいる。坂本歩夢（経営社会3年、神奈川・厚木北高）は「指導者の中には、JリーグやJFL（日本フットボールリーグ）の方もいる。その方々の目に留まるようなプレーを心掛けている」と話す。学外の活動を通して学びの場を広げ、自身の売り込みにもつなげている。

◇サッカー部の所属リーグと2021年順位◇

チーム	所属リーグ	順位
A	千葉大学１部	５位
B	千葉大学２部	４位
B１	千葉社会人１部グループA	７位
C	千葉社会人１部グループB	５位
D	千葉社会人２部	４位
E	千葉社会人３部グループA	５位
F	千葉社会人３部グループB	５位
G	千葉社会人３部グループC	１位

☆紙面編集　宍倉　麻以

江戸川大学
千葉県流山市駒木 474　入学課：0120-440-661

社会学部
- 人間心理学科
- 現代社会学科
- 経営社会学科

メディアコミュニケーション学部
- マス・コミュニケーション学科
- 情報文化学科
- こどもコミュニケーション学科